



市民の健康と暮らし、事業者の
営業を守り、第6波に備える
新型コロナ緊急対策第6弾

市長 頼高英雄

長引くコロナ禍の地域経済への影響や冬の感染再拡大などが懸念されるため、蔵市では、新たに新型コロナ緊急対策第6弾を取りまとめました。

第6弾は3つの柱からなり、1つ目は生活支援・経済対策です。18歳までの子ども1人に10万円を支給する国の事業に合わせて、市独自に、ひとり親世帯等の子ども1人に2万円を上乗せするほか、PayPayと連携したポイント

還元キャンペーンの第2弾、更に、市内事業者が感染対策として、空気清浄機や消毒液などを購入する経費に対し、5万円を助成する予定です。

2つ目は医療・療養者支援対策です。第6波に備え、市立病院で、発熱外来での迅速な検査や抗体カクテル療法などの早期治療、受入病床の拡充を行うほか、市として、自宅療養者へのパルスオキシメーター貸し出しや食料品・生活用品の提供などを行います。

3つ目は3回目のワクチン接種です。2回目から原則として8か月経過した方を対象に、今月1日から開始します。

一日も早く、豊かな日常を取り戻すため、引き続き、全力を尽くしてまいります。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は2日です。1月は6日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

